

平成 29 年 11 月 10 日

各 位

不動産投資信託証券発行者
 ケネディクス・レジデンシャル投資法人
 代表者名 執行役員 佐藤 啓介
 (コード番号：3278)

資産運用会社
 ケネディクス不動産投資顧問株式会社
 代表者名 代表取締役社長 田島 正彦
 問合せ先 レジデンシャル・リート本部
 企画部長 山本 晋
 TEL：03-5623-8682

平成30年1月期の運用状況の予想の修正に関するお知らせ

ケネディクス・レジデンシャル投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、平成29年9月13日に公表した平成30年1月期（第12期：平成29年8月1日～平成30年1月31日）の運用状況の予想について、下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成30年1月期（第12期）の運用状況の予想の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1口当たり 当期純利益	1口当たり分配金 (利益超過分配金 は含まない)	1口当たり 利益超過分配金
前回発表予想 (A)	百万円 5,623	百万円 2,911	百万円 2,374	百万円 2,373	円 6,800	円 6,800	円 —
今回修正予想 (B)	5,623	2,840	2,304	2,303	6,598	6,800	—
増減額(B)-(A)	0	△70	△70	△70	△202	0	—
増減率	0%	△2.4%	△3.0%	△3.0%	△3.0%	0%	—

(参考) 平成30年1月期：予想期末発行済投資口数 349,089口

(注1) 今回修正予想の1口当たり分配金は、当期純利益に加えて、内部留保の一部（合併関連費用等相当額70百万円）を取り崩して分配することを前提としています。

(注2) 上記予想数値は現時点における運用状況の予想であり、実際の1口当たり分配金は変動する可能性があります。また、本予想は1口当たり分配金の額を保証するものではありません。

(注3) 上記予想と一定以上の乖離が見込まれる場合は、予想の修正を行うことがあります。

(注4) 金額については、単位未満の数値は切り捨てて表示しています。増減率については、小数第二位を四捨五入しています。

2. 修正の理由

本投資法人及びジャパン・シニアリビング投資法人（以下「JSL」といいます。）が本日付で公表しました「ケネディクス・レジデンシャル投資法人とジャパン・シニアリビング投資法人の合併契約締結に関するお知らせ」に記載のとおり、本投資法人及びJSLは、それぞれ、本日開催の各役員会にて、平成30年3月1日を合併の効力発生日として、本投資法人を吸収合併存続法人、JSLを吸収合併消滅法人とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行うことについて決定し、本日付で合併契約を締結しました。

これに伴い、合併関連費用69百万円が新たに計上される見込みであることから、平成30年1月期（第12期：平成29年8月1日～平成30年1月31日）の運用状況の予想について修正を行うものです。なお、当期純利益2,303百万円に、合併関連費用の発生が1口当たり分配金に与える影響を回避するために実施する内部留保の取崩額70百万円（合併関連費用等相当額）を加えた2,373百万円を分配することを前提としています。その他の前提条件については、2017年9月13日付「平成29年7月期 決算短信（REIT）」に記載の内容から変更ありません。

以 上

*本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

*投資法人のホームページアドレス：<http://www.kdr-reit.com/>